

鶴岡工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	日本事情
科目基礎情報						
科目番号	0135		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	創造工学科（機械コース）		対象学年	3		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	授業中に配布した資料					
担当教員	澤 祥,薄葉 祐子					
到達目標						
日本の社会・歴史・制度・習慣について, 基本的な事項を理解でき, それを日本語で表現できる.						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	日本語を駆使して, 日本風習を説明, 議論できる		日本語によって日本社会の風習を理解できる		日本語によって日本社会の風習を理解できない	
評価項目2						
評価項目3						
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	日本での留学生生活を円滑に進められるようにするため, 日本の社会・歴史・制度・習慣について, 基本的な事項を教授する.					
授業の進め方・方法	留学生との日本語会話を通して, 日本の社会文化の基礎知識を伝える. 会話による発問・回答と日本語作文を特に重視する.					
注意点	日本語辞書を十分に活用し, 聞き取れなかったり, 理解できなかった内容は教員に必ず質問するようにする.					
事前・事後学習、オフィスアワー						
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	日本人の苗字 1		比較による説明ができる	
		2週	日本人の苗字 2		比較による説明ができる	
		3週	日本語の語彙 1		列挙による説明ができる	
		4週	日本語の語彙 2		列挙による説明ができる	
		5週	日本語の音 1		回想の表現ができる	
		6週	日本語の音 2		回想の表現ができる	
		7週	日本語の漢字 1		意見を述べられる	
		8週	日本語の漢字 2		意見を述べられる	
	2ndQ	9週	日本人の一生 1		年中行事や慣習の説明をできる	
		10週	日本人の一生 2		年中行事や慣習の説明をできる	
		11週	日本人の一生 3		年中行事や慣習の説明をできる	
		12週	日本人の一生 4		年中行事や慣習の説明をできる	
		13週	日本人と動物 1		イキイキとした描写をできる	
		14週	日本人と動物 2		イキイキとした描写をできる	
		15週	日本人と動物 3		イキイキとした描写をできる	
		16週				
後期	3rdQ	1週	鶴岡市を知る		鶴岡市の特徴を理解する	
		2週	日本の家族 日本の住居		日本の家族の姿、住居の特徴を理解する	
		3週	日本の教育制度 日本の食事		日本の教育制度や食事の特徴を理解する	
		4週	日本の家計 日本の社会保障		日本の家計や社会保障の特徴を理解する	
		5週	日本人の働き方		日本人の働き方の特徴を理解する	
		6週	日本の年中行事1		日本の年中行事の特徴を理解する	
		7週	日本の年中行事2		日本の年中行事の特徴を理解する	
		8週	日本の風物 日本の家・旅館		日本の風物、家・旅館の特徴を理解する	
	4thQ	9週	日本の結婚 日本の宗教		日本人の結婚、宗教の特徴を理解する	
		10週	日本の芸能・芸術 日本の娯楽		日本の芸能・芸術、娯楽の特徴を理解する	
		11週	日本のスポーツ 日本の祭り		日本のスポーツや祭りの特徴を理解する	
		12週	日本の精神 日本の地形		日本人の精神、日本の地形の特徴を理解する	
		13週	日本の人口、日本の気候、天災 日本のシンボル		日本の人口、気候、天災、シンボルの特徴を理解する	
		14週	日本の産業 日本の経済		日本の産業や経済の特徴を理解する	

		15週	日本の交通 日本の環境問題		日本の交通や環境問題について理解する		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	100	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	100	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0